

1

川之江城
(仏殿城)かわのえじょう
(ぶつでんじょう)

詳細 MAP



所 四国中央市川之江町 1087-4
駐 駐車場有り・無料・10 台程度

休 月曜(祝日の場合は翌平日), 12/29 ~ 1/3

☎ 四国中央市役所観光交通課
 TEL 0896-28-6187

HP http://www.shikochu-kankou.jp/?page_id=93



別 名、仏殿城と呼ばれる川之江城は、南北朝時代に伊予の太守河野氏が讃岐を支配する細川氏の侵略に備え、武將の土肥義昌に命じて築かせました。以降、讃岐、阿波、土佐の国境であったことから隣国との抗争の的となり、そのたび多くの将兵の血を流した城です。城跡は本丸付近の石垣に僅かに名残を留めるに過ぎませんでしたが、昭和 61 年に天守閣、涼櫓、櫓門、空堀などが整備されました。

川之江城のある城山には約900本の桜が植えられ、桜の季節には春の訪れを楽しむ家族連れや観光客で賑わっています。



2

真鍋家住宅

まなべけじゅうたく



詳細 MAP



所 四国中央市金生町山田井 2030-2
駐 駐車場有り・無料・10 台

☎ 真鍋家 16 代目当主・真鍋潤
 TEL 0896-58-8078

HP http://www.shikochu-kankou.jp/?page_id=95

平 家落人伝説が残る切山地区。安徳帝の守護に当たった五士の一人、平清房(平清盛 8 男)を始祖とする家系と伝えられ、真鍋家住宅は桃山時代後期に建築された寄棟造りの木造茅葺住宅です。平家伝説が残る切山に、ひっそりと佇む真鍋家住宅。愛媛県最古の民家とされ、全国的にも古いうえに、建築学上の評価も高く、国指定重要文化財となっています。

春には桜、11月中旬~12月上旬には紅葉を楽しむことができます。



関連イベント

切山にこにこ市

所 切山集会所前
☎ 真鍋家 16 代目当主・真鍋潤
 TEL 0896-58-8078

開催時期 毎月 第 2 日曜日

3

延命寺

えんめいじ



詳細 MAP



所 四国中央市土居町土居 895
駐 駐車場有り・無料・20 台
 ※大型バスは近隣の藤田青果駐車場を利用

☎ 延命寺
 TEL 0896-74-2339

HP http://www.bekkaku.com/?page_id=37

関連イベント

地蔵盆

所 延命寺
☎ 延命寺
 TEL 0896-74-2339

開催時期 8/23(木)

四 国を巡錫中の弘法大師が衆生済度(しゅじょうさいど)を誓われて一本の松の木を植えられました。その時、足の不自由な人が苦しんでいるのを見て、千枚通し霊符を創札され、一枚を授け加持すると全快しました。これより千枚通しの名が全国に広がり千枚通し本坊として有名になりました。寺宝として当時の千枚通しの霊符が現存しています。霊符を朝な夕な至心に祈念しつ、頂けば諸々の病苦を除かれるは勿論、産気の折り安産せられるとの御誓願があります。

ふるさと広場では、8月に土居夏祭り、9月にいもたき、10月に太鼓台かきくらべ等のイベントが開催されます。



4

「霧の森」茶フェ
ミュージアム

「きりのもり」ちゃふえみゅーじあむ



詳細 MAP



所 四国中央市新宮町馬立 4491-1
駐 駐車場有り・無料・151 台

休 月曜(祝日の場合は翌平日), 4 ~ 8 月は無休
 (霧の森交湯~館は除く)

☎ 道の駅 霧の森
 TEL 0570-07-3111

HP <http://kirinomori.co.jp/index.html>

新 宮茶について展示を通じてじっくり学ぶことができます。併設の茶フェ工房で造られるスイーツの製造工程も間近で見学することができます。茶フェでは、お茶のケーキや新宮茶を贅沢に混ぜ込んだソフトクリームなどが味わえます。

関連イベント

霧の森お茶まつり

所 道の駅 霧の森周辺
☎ 道の駅 霧の森
 TEL 0570-07-3111

開催時期 6/3(日)

「霧の森」には、他にも温泉やコテージ・茶室・レストラン等があり、人気の「霧の森大福」も購入できます。



5

マイントピア
別子 まいんとぴあべっし

詳細 MAP



別子銅山 300年の産業・文化遺産を活かした鉱山観光施設。端出場ゾーンは、別子銅山最後の採鉱本部が置かれたところで、日本初の山岳鉱山鉄道を再現した鉱山列車や、別子銅山の歴史が体験しながら学べる観光坑道などのほか、第四通洞や旧端出場水力発電所などがあります。標高約750mに位置する東平ゾーンは、大正時代から昭和初期にかけて採鉱本部が置かれ、山の町として賑わっていたところです。現在は多くが自然に還ってしまいましたが、貯鉱庫や索道停車場などその一部が現存しています。



所 【端出場】新居浜市立川町707番地の3
【東平】新居浜市立川町654番地の3
駐車場 有り・無料・
端出場：400台・東平：71台
休 端出場：2月の点検期間
東平：月曜、12月～2月
TEL 0897-43-1801
HP <http://besshi.com/>

関連イベント

東洋のまちびゅう「東平」観光バスツアー

所 マイントピア別子
TEL 0897-43-1801

開催時期 3/1(木)～11/30(金)

東予 新居浜市

6

広瀬歴史記念館・
旧広瀬邸

ひろせれきしきねんかん・きゅうひろせてい



詳細 MAP



所 新居浜市上原二丁目10番42号
駐車場 有り・無料・54台
休 月曜、祝日の翌日、年末年始
TEL 0897-40-6333
HP <http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/hirose/>
E hirose@city.niihama.lg.jp

関連イベント

企画展

所 広瀬歴史記念館
TEL 0897-40-6333

開催時期 10月下旬～12月上旬(予定)

幕 末から明治の激動期に別子銅山の経営を支え、日本の近代産業を育成した広瀬幸平の足跡をたどる記念館です。明治10年建築の旧広瀬邸は、伝統的な日本建築様式を持ちながらも西洋から輸入のマントルピース、洋式便所、板ガラスなどを備えた先駆的な近代和風住宅として、国の重要文化財に指定されています。また、旧広瀬邸を囲む庭園は、平成29年に新たに国の名勝指定を受けました。

母屋2階の「望煙樓（ぼうえんろう）」と呼ばれる部屋からは、新居浜市街が一望でき、桜の季節の眺めは格別です。

7

別子銅山
記念館べっしどうざん
きねんかん

詳細 MAP



所 新居浜市角野新田町三丁目13番
駐車場 有り・無料・12台
TEL 0897-41-2200

HP <http://www.sumitomo.gr.jp/history/related/besshidouzan/index.html>

関連イベント

新居浜太鼓祭り
上部地区統一かきくらべ

所 山根市民グラウンド
TEL 0897-65-1261

開催時期 10/17(水)

新 居浜市発展の礎である別子銅山の意義を伝える施設です。建物は鉱山坑内をイメージさせる独特の半地下構造になっており、開坑以来の歴史、地質鉱床、生活風俗等に関する貴重な資料が展示されているほか、屋外には日本最初の山岳鉱山専用鉄道である「別子1号」の蒸気機関車が保存展示されています。

休 月曜、祝日、年末年始、10/17

記念館の屋根には、別子銅山が開坑された五月にちなみサツキが一万本、周囲には3,000本植えられ、市内随一のサツキの名所として親しまれています。

8

瑞応寺

ずいおうじ



詳細 MAP



所 新居浜市山根町8番1号
駐車場 有り・無料・50台
TEL 0897-41-6563

曹 洞宗の修行道場。文安5年(1448)、生子山(しょうじやま)城主が鎌倉から月担(げったん)和尚を招いて、父母の菩提を弔うために建立しました。慶応年間には別子銅山の労働者が暴動を起こした際、住職が問題解決に協力したことが縁で住友家との関わりも深い古刹です。秋にはイチョウやモミジが美しく色づく、紅葉のスポットでもあります。

大寒の頃、瑞応寺の修行僧が綱代笠をかぶり、わらじで街を歩く「寒行托鉢」は、新居浜の冬の風物詩となっています。



9

東予 西条市

西条藩陣屋跡

さいじょうはんじんやあと



詳細 MAP



所 西条市明屋敷 234 番地ほか
車 専用の駐車場はありませんが、市役所の駐車場などを利用していただけます。
TEL 0897-52-1628
HP <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/kanko/meisyo1.html>
E syakaikyoiku@saijo-city.jp

関連イベント

西条祭り(伊曾乃神社祭礼)

所 伊曾乃神社
TEL 0897-56-2605

開催時期 10/15(月)、10/16(火)

1 636年、一柳直盛は西条領6万8千6百石を与えられましたが、西条へ来る途中大阪で没し、封地は幕命により長男直重に西条3万石、二男直家に川之江2万8千石、三男直頼に小松1万石と分知されました。西条3万石を与えられた直重は陣屋を構築し、陣屋町を開いたのですが、その後一柳氏は改易され紀州松平の支藩となりました。以来、1869年に版籍を奉還するまでの200年間、西条は陣屋町として繁栄しました。

松平家ゆかりの陣屋町として栄えた西条藩。大手門の両側には、腰巻土塁の一部が残っており、また向かって左手方向には北御門が移築されています。



10

東予 西条市

永納山城跡

えいのうさんじょうあと



詳細 MAP



所 西条市楠世田山梅檀寺(世田薬師) 東
車 世田薬師さんの駐車場をご利用ください。
TEL 0897-52-1628
HP <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoiku/einosan-index.html>
E syakaikyoiku@saijo-city.jp

6 63年に朝鮮半島南部で勃発した白村江の会戦で、唐・新羅連合軍の攻撃を受けた百済を日本は援助しますが、戦いには大敗しました。この敗戦により唐・新羅の侵略を恐れた日本は、九州北部から瀬戸内海沿岸地域の要衝に、山城を築きました。永納山城は文献には残っていませんが、その時に築かれた山城であるとされています。

永納山城跡では現在進行形で発掘・整備作業が行われています。貴重な作業の瞬間を見ることができるかもしれません。



11

東予 西条市

西山興隆寺

にしやまこうりゅうじ



詳細 MAP



所 西条市丹原町古田甲1657
車 駐車場有り・無料(11月の土日祝日のみ300円/1台)・100台
TEL 0897-52-1446
HP <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/kanko/hanadayori-kouyou.html>

関連イベント

もみじ祭り

所 西山興隆寺
TEL 0898-68-7275

開催時期 11/18(日)(予定)

桓 武天皇の勅願寺となって以来、東予随一の霊地として信仰を集めてきた名刹。数多くの文化財を有しており、多くの参拝者が訪れます。また紅葉の名所でもあり、その美しさから「もみじ寺」とも呼ばれ広く親しまれています。春には、ソメイヨシノやシダレザクラも咲き誇り、美しい四季折々の景色は、名勝として県指定を受けています。

もみじの西山興隆寺と呼ばれるとおり紅葉は見事ですが、新緑も風情あり！ぜひお立ち寄りください。



12

東予 西条市

近藤篤山旧邸

こんどうとくざんきゅうてい



詳細 MAP



所 西条市小松町新屋敷甲 3069 番地
車 駐車場有り・無料・23 台
TEL 0898-72-5634
HP <https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/syakaikyoiku/tokuzan-index.html>
E komatsutoshokan@saijo-city.jp

小 松藩の儒学者として藩内外子弟の教育に尽くし「伊予聖人」とたたえられる近藤篤山が 1806 年から亡くなる 1846 年までの 40 年を過ごした武家屋敷です。その書斎は、ほぼ昔のまま残り、伊予聖人の生活を今に伝えている県指定の文化財です。

休 火・水曜(祝日の場合は土日祝を避け繰延)、年末年始

愛媛県内でも珍しい一般公開している江戸時代の武家屋敷です。





東予 今治市

13

芸予要塞跡

げいようさいあと



詳細 MAP



所 今治市来島小島
駐車場 無し・波止浜港から渡船(自転車まで積載可)のみ
今治地方観光情報センター
 TEL 0898-36-1118
HP <http://www.go-shimanami.jp/spot/?a=102>

波止 浜港から船で10分のところにある周囲4kmの小島。日露戦争当時、ロシア艦隊の来襲に備えて造られた要塞跡があります。砲座跡、展望司令塔、赤レンガの地下兵舎などが点在し、ツバキ並木の遊歩道で結ばれています。



NHK スペシャルドラマ「坂の上の雲」の撮影のために製作された原寸大レプリカが小島港のすぐ近くの観光休憩所前に据えられています。



東予 今治市

14

妙見山古墳

みょうけんさんこふん



詳細 MAP



所 今治市大西町宮脇乙579-1
駐車場 有り・無料・188台
休 藤山歴史資料館：月曜(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
大西藤山歴史資料館
 TEL 0898-53-2313
HP <http://museum.city.imabari.ehime.jp/fujiyama/>
mail hujiyama@imabari-city.jp

藤山 健康文化公園内の丘陵上にある古墳時代前期の前方後円墳。復元整備され国指定史跡に指定されています。公園には、古墳の展示施設である藤山歴史資料館があるほか、広大な芝生広場があるなど憩いの場となっています。



古墳上からの眺めはすばらしく、瀬戸内海斎灘を一望することができます。



東予 今治市

15

今治城

いまばりじょう



詳細 MAP



所 今治市通町3丁目1-3
駐車場 有り・1時間毎100円・55台
休 12/29～31
今治城
 TEL 0898-31-9233
HP <http://museum.city.imabari.ehime.jp/imabarijo/>

築 城の名手「藤堂高虎」が海岸に築いた城で、当時は海水を引き込んだ三重の堀や舟入を備えた日本屈指の海城でした。明治維新後にほとんどの建物が取り壊されましたが、現在も内堀と石垣が残っています。昭和55年以降、天守や櫓が再建されています。日本三大水城の一つ。県指定史跡。



天守屋上からは来島大橋などが一望できます。堀には海水魚が泳いでおり運がよければサメやエイが見られるかもしれません。



東予 今治市

16

村上水軍博物館

むらかみすいぐんはくぶつかん



詳細 MAP



所 今治市宮窪町宮窪1285
駐車場 有り・無料・50台
休 月曜(祝日の場合は翌日)、12/29～1/3
村上水軍博物館
 TEL 0897-74-1065
HP <http://www.city.imabari.ehime.jp/bunka/suigun/>
mail suigun@imabari-city.jp

日本 遺産に認定された村上海賊のストーリーをわかりやすく、楽しく学ぶことができる博物館。瀬戸内海で活躍した能島村上家伝来の鎧や武器、古文書のほか、沖合いに浮かぶ能島村上氏の居城であった国指定史跡能島城跡の出土品などを展示しています。無料の甲冑や小袖の着付け体験も行っています。



博物館前には、能島城跡周辺をまわる潮流体験もあります。(問合先) 能島水軍 TEL 0897-86-3323



特集

今治市 芸予要塞跡

妙見山古墳

今治城

村上水軍博物館

17

東予 上島町

上島町 岩城郷土館

かみじまちょう
いわぎきょうどかん



詳細 MAP



所 上島町岩城 1364 番地 2
駐車場 有り・無料・10 台
休 火曜(祝日の場合は水曜)、
 祝祭日、年末年始
☎ 岩城総合支所 生涯学習課
 TEL 0897-75-2500
HP <https://www.town.kamijima.lg.jp/site/publicfacilities/52.html>
✉ shogai-gakushu@town.kamijima.ehime.jp



岩 城島の旧家、伊予松山藩の島本陣が置かれていた三浦邸の屋敷の一部を修復保存した歴史的建造物です。修復されたのは、御成門や他の部屋よりも一段高く造られた主賓の間などの本陣の中心部です。館内の資料展示室には、三浦家と親交のあった歌人の若山牧水や吉井勇の資料が展示されています。また、庭内には、牧水、勇、第 18 代当主三浦敏夫氏などの歌碑があります。

お手持ちのスマートフォンで展示資料の写真を見たり、解説を読んだりすることのできるサービスを導入しています。



18

中予 松山市

道後温泉本館

どうごおんせんほんかん



詳細 MAP



所 松山市道後湯之町 5-6
駐車場 有り(道後温泉駐車場)・30分100円(利用者は1時間無料)・100台
休 12月に1日だけ臨時休あり
☎ 松山市道後温泉事務所
 TEL 089-921-5141
HP <https://dogo.jp>
✉ dogojimu@city.matsuyama.ehime.jp

関連イベント

道後オンセナート 2018

所 道後温泉及びその他周辺エリア
☎ 道後オンセナート実行委員会事務局
 TEL 089-921-6464

開催時期 4/14(土)~2/28(木)

明 治 27 年に改築された公衆浴場で、明治・大正・昭和と増改築を繰り返し、今日の姿となっています。日本で唯一の皇室専用浴室である「又新殿(ゆうしんでん)」などが特徴的で、平成 6 年には公衆浴場として初めて国の重要文化財の指定を受けました。また、平成 21 年には海外のガイドブックで「三ツ星」の評価を受けるなど、国内外から広く認められています。

国の重要文化財にして、現役の公衆浴場。本館に足を踏み入れれば、明治にタイムスリップした気分、ゆったりとした時間を過ごせます。



19

中予 松山市

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉

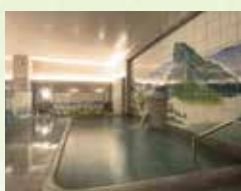
どうごおんせんべっかんあすかのゆ



詳細 MAP



所 松山市道後湯之町 19-22
駐車場 有り(道後温泉駐車場)・30分100円(利用者は1時間無料)・100台
休 年に1日だけ臨時休あり
☎ 道後温泉コンソーシアム
 TEL 089-932-1126
HP <https://dogo.jp>
✉ asukanoyu@lesp.co.jp



日 本最古といわれる温泉地にふさわしく、聖徳太子来浴伝説が残る飛鳥時代の湯屋をイメージした外観に、内観は「太古の道後」をテーマとして「愛媛の伝統工芸」と「最先端のアート」がコラボレーションした作品で演出します。「温泉の癒し」と松山・道後でしか体験できない、感性を刺激する「新たな温泉文化を発信する拠点」です。

館内には、愛媛が誇る伝統工芸と最先端のアートがコラボした作品が展示され、美術館にきたような雰囲気を楽しめます。



20

中予 松山市

松山城

まつやまじょう



詳細 MAP



所 松山市大街道 3 丁目 2-46
 (松山城ロープウェイ東雲口駅舎)
駐車場 有り・2 時間 410 円(以降 30 分毎 100 円)・20 台
休 天守：12 月第 3 水曜
☎ 松山城総合事務所
 TEL 089-921-4873
HP <http://www.matsuyamajo.jp>
✉ matsuyamajo@iyotetsu.co.jp



松 山市の中心部、標高 132m の勝山にそびえ立つ松山城は、賤ヶ岳の合戦で有名な「七本槍」の 1 人、加藤嘉明が築城しました。門・櫓・堀を多数備え、狭間や石落とし、高石垣などを巧みに配し、日本で 12 カ所しか残っていない江戸時代以前から現存する天守を有する城郭であり、天守をはじめ 21 棟が国の重要文化財に指定されています。また世界最大の旅行サイトが発表する日本の城ランキングで 3 位に選ばれるなど、様々な方面から評価されています。

天守最上階からは、山麓の三之丸や堀をはじめ松山市内や瀬戸内海を一望でき、すばらしい景色を堪能できます。



21

中予 愛媛県

愛媛人物博物館

えひめじんぶつはくぶつかん



詳細 MAP



所 松山市上野町甲 650
愛媛県生涯学習センター内
駐車場 有り・無料・約400台
休 月曜 (祝日の場合は火曜)
愛媛県生涯学習センター
TEL 089-963-2111
HP <http://www.i-manabi.jp>
☎ top@i-manabi.jp

関連イベント

愛媛人物博物館企画展

所 愛媛人物博物館
愛媛県生涯学習センター
TEL 089-963-2111

開催時期 夏季:7/28(土)~9/17(月)
冬季:12/1(土)~3/10(日)

正 岡子規や夏目漱石、秋山兄弟など愛媛県にゆかりのある偉人178名の業績や生涯を、遺品などの関係史料を用いて紹介しています。展示は、学問、教育、政治・行政、産業、社会、芸術、文芸、芸能、スポーツの9つの分野にわたって、愛媛の偉人を網羅的に学習することができます。

ふるさと愛媛をはじめ我が国と世界の発展に力を尽くした、愛媛にゆかりのある偉人たちの息吹を感じることができます。



22

中予 東温市

東温市立歴史民俗資料館

とうおんしりつれきしみんぞくりょうかん



詳細 MAP



所 東温市見奈良 509-3
駐車場 有り・無料・9台
東温市立歴史民俗資料館
TEL 089-964-0701
HP <http://www.city.toon.ehime.jp/shisetsu/bunka/shigenobu/rekishiminzoku.html>
☎ rekimin@city.toon.ehime.jp

志 津川古墳群から発掘された装飾壺や農具、伝統の雛人形『野田天神』など、東温市の生活文化資料を多数所蔵しています。考古・歴史資料などを性格の異なる第1・第2展示室とロビーでテーマ性をもって展示しています。また、資料の撮影や、研究のための専門書の貸し出しなども可能です。

休 月曜、第3日曜、祝日、毎月末日、年末年始(12/28~1/4)、展示品整理期間(3月中10日間)



見学無料！撮影OK！！昔懐かしい家電製品なども展示されており、ご家族で楽しめます。



23

中予 東温市

医王寺(国重文)

いおうじ



詳細 MAP



所 東温市北方 1551
駐車場 無し
東温市立歴史民俗資料館
TEL 089-964-0701
HP http://www.city.toon.ehime.jp/toon-navi/genre/jinjabukkaku/ijou_honden_naizushi.html
☎ rekimin@city.toon.ehime.jp

関連イベント

獅子舞大会(市指定無形民俗文化財)

所 川内公民館
川内公民館
TEL 089-966-4721

開催時期 10/13(土)
毎年10月第2土曜日

こ のお寺に安置されている厨子(ずし)は国指定の重要文化財として有名です。厨子とは仏像・経典・位牌などを安置する仏具の一種。本堂内にあるこの厨子は、天文3年(1534年頃)の作で、間口が一間あることから「一間厨子」と言われており、室町時代の秀作とされています。

南北朝時代の隨身立像と“こまいぬ”(共に県の有形文化財)を従えて建つこじんまりとした神社です。



24

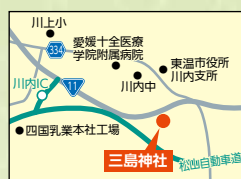
中予 東温市

三島神社

みしまじんじや



詳細 MAP



所 東温市則之内字三島乙 2615
駐車場 無し
東温市立歴史民俗資料館
TEL 089-964-0701
HP <http://www.city.toon.ehime.jp/toon-navi/genre/jinjabukkaku/Mishima.html>
☎ rekimin@city.toon.ehime.jp

本 殿は国指定の重要文化財。南北朝時代(1339年頃)の建立とされ、三間社流造銅版葺。本殿内の「木造隨身立像」は県指定の有形文化財。また、神社の隨身門には、同時代の作といわれる矢大神、左大神二体の隨身立像があります。



三間社流造銅板葺きの本殿。三間社流造としては県下最古のものとして知られています。



25

中予 東温市

浮嶋神社

うきしまじんじや



詳細 MAP



浮嶋神（可美葦牙彦舅尊・伊弉諾尊・伊弉冉尊）を奉斎したのは極めて古く、崇神天皇の御代には天津社に列せられたという。本殿の背後に磐座と伝えられる三つの自然石があり、中央に可美葦牙彦舅尊、左右に伊弉諾尊・伊弉冉尊を祀ってきたといわれています。



所 東温市牛測 584 番地
駐車場 有り・無料・10 台
TEL 089-964-8752
HP http://toon-kanko.jp/ukishima_jinja
メール rekimin@city.toon.ehime.jp

関連イベント

ねり行事

所 浮嶋神社
TEL 東温市観光物産協会
 東温市役所 2 階 産業創出課内
 TEL 089-964-8752

開催時期 10/14 (日)
 毎年 10 月第 2 日曜日

平安時代の国史・日本三大実録にもその名が記され、年間を通して様々な神事が執り行われる由緒ある古社です。



26

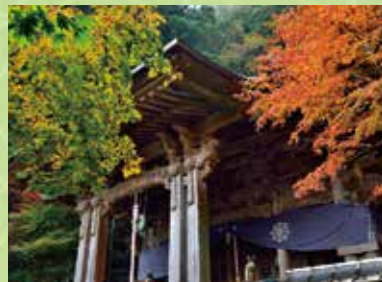
中予 久万高原町

岩屋寺

いわやじ



詳細 MAP



四 国霊場八十八カ所の 45 番札所で弘仁 6 年に創建されたとされています。「遍路ころがし」とも呼ばれる杉林の急坂を上り切った先にある、礫岩峰が林立する岩山の中腹に本堂が現れます。大師堂は国の重要文化財に指定されており、境内には、遍割禅定（せりわりぜんじょう）などの弘法大師ゆかりの行場が残っています。



所 久万高原町七鳥 1468
駐車場 有り・300 円・100 台
TEL 0892-57-0417
HP <http://www.kuma-kanko.com/modules/gnavi/index.php?lid=41&cid=5>



国の重要文化財にもなっている大師堂は、バラの装飾など洋風のデザイン要素が目を引きまします。



27

中予 久万高原町

上黒岩岩陰遺跡

かみくろいわいわかげいせき



詳細 MAP



所 久万高原町上黒岩 1092
駐車場 有り・無料・6 台
休 月曜、12 月～3 月
TEL 0892-56-0369
HP <http://www.kuma-kanko.com/modules/gnavi/index.php?lid=39>

今 から約 1 万 4 千年前の縄文草創期から後期にかけての複合遺跡で、国の史跡に指定されています。隣接する考古館では、日本で初めて出土した大変貴重な信仰の対象であるといわれる女神石や装身具、人骨など、出土品の数々が展示され一般公開されています。



上黒岩岩陰遺跡は 1961 年に近所に住む中学生によって発見されました。



28

中予 久万高原町

町立久万美術館

ちょうりつくまびじゅつかん



詳細 MAP



所 久万高原町菅生 2-1442-7
駐車場 有り・無料・45 台
休 月曜
TEL 0892-21-2881
HP <http://www.kumakogen.jp/site/muse>
メール art@kumakogen.jp

日 本近代洋画を代表する岸田劉生や萬鉄五郎などの油彩、日本書画、陶磁器などの約 920 点を収蔵展示しています。収蔵品のひとつである、遠藤広実の「久万山真景絵巻」には、江戸後期の久万山の名勝が描かれており、その場所を実際に歩くウォーキングイベントも不定期で開催しています。

関連イベント

久万美アート夜話

所 町立久万美術館
TEL 0892-21-2881

開催時期 毎月第 3 土曜日 (予定)

建物は美術館としては珍しい木造平屋建築で、地元の久万杉も使用されています。



29

久万高原 ふるさと旅行村

くまこうげんふるさとりょこうむら



詳細 MAP



所 久万高原町下畑野川乙488
 駐車場有り・無料・100台
 休 月曜
 ぶるさと旅行村
 TEL 0892-41-0711
 HP <http://jptours.jp/>



江戸から明治にかけて、久万高原町に実際にあった旧民家や隠居家、土蔵などを移築し、古き良き山村風景を再現したテーマパーク。旧石丸家住宅主屋などは国の登録有形文化財に登録されており、山村歴史館では上浮穴郡に関する歴史資料が収蔵されています。

村内では歴史探訪のほか、キャンプやうどん・ビヤづくりなどの体験メニューも充実しています。



30

義農作兵衛の墓 (義農公園)

ぎのうさくべえのはか(ぎのうこうえん)



詳細 MAP



所 松前町筒井
 駐車場無し
 松前町社会教育課(史跡・まちづくり課(公園))
 TEL 089-985-4135(史跡)
 TEL 089-985-4156(公園)
 HP <http://www.town.masaki.ehime.jp/soshiki/17/ginou.html>
 721skyoku@town.masaki.ehime.jp

関連イベント

義農祭

所 義農公園
 松前町総務課
 TEL 089-985-4103

開催時期 4/23(月)

享保の大飢饉の際に自らの命を犠牲にしてまで翌年の作付けのために麦の種子を残し、多くの村人を救った義農作兵衛を顕彰し建立された県指定史跡「義農作兵衛の墓」は、義農神社、銅像などが寄り添って建てられ、長い年月が過ぎ去った現在でも義農作兵衛の偉業を伝えています。また、周辺は公園として整備され、町民の憩いの場となっています。

春には桜の名所として、多くの人がお花見に訪れます。



31

有明公園

ありあけこうえん



詳細 MAP



所 松前町大間
 駐車場無し
 松前町まちづくり課
 TEL 089-985-4156
 HP <http://www.town.masaki.ehime.jp/soshiki/11/ariake-koen.html>
 231kanri@town.masaki.ehime.jp



国 近川の川岸には、家ごとの洗い場「くみじ」が作られ、かつてはそこで顔や衣服、野菜などを洗っていました。有明公園周辺では今でもこの「くみじ」が残っており、昔ながらの美しい景観を楽しむことができます。盆にはこの地区独特の伝統火祭り行事として、川に浮かべた麦わらに火をつけ祖霊を迎える迎え火、また送り火が行われ、幻想的で美しい情景が見られます。

松前町にある3つの親水公園のひとつ。生活の中に親水環境があり、川の流れと町並みが美しく調和しています。



32

郡中の町並みと 五色浜

ぐんちゅうのまちなみとごしきはま



詳細 MAP



所 伊予市灘町
 駐車場有り(伊予市役所
 駐車場・五色浜駐車場)・
 無料・約20台
 伊予市観光協会
 TEL 089-994-5852
 HP <http://iyokankou.jp>
 info@iyokankou.jp

関連イベント

伊予彩まつり

所 伊予港埠頭～商店街周辺
 伊予市観光協会
 TEL 089-994-5852

開催時期 7/28(土)・29(日)(予定)

寛永13年(1636)、上灘村の宮内兄弟が牛飼ヶ原とよばれた広大な松林のある浜辺の開発を大洲藩主に願ひ出て、この地を開きました。宮内一族によって近世の港町が建設され、現在でも宮内小三郎家をはじめ伝統的和風建築が残っています。のちに24年をかけて萬安港を築き、藩の米・物産の集散拠点として繁栄しました。港には歴史を伝える旧灯台(市指定文化財)があります。

平成29年、宮内小三郎家主屋が改修され、まちの縁側『ミユゼ灘屋』がOPENしました。ギャラリー・ミュージアムやコミュニティスペースとして活用できます。



33

中予 伊予市

JR下灘駅

じえいあーるしもなだえき



詳細 MAP



所 伊予市双海町大久保
駐車場 有り・無料・約10台
伊予市観光協会
 TEL 089-994-5852
HP <http://iyokankou.jp>
E info@iyokankou.jp

関連イベント

夕焼けプラットフォームコンサート

所 JR下灘駅
伊予市観光協会
 TEL 089-994-5852

開催時期 9/1(土)(予定)

かつては「日本で一番海に近い駅」としてカメラマンの間で知られていた下灘駅は、撮影スポットとして人気が高く、多くの著名人が訪れ、映画や雑誌、CMにも度々登場しています。無人駅のひなびた風景や夕日の撮影スポットとしても知られ、駅を降りれば目の前いっぱいに瀬戸内海が広がり、一度は降りてみたい癒しの駅です。

双海の日入時刻
 夏至／19：24 頃
 冬至／17：06 頃



34

中予 伊予市

松森城跡
(松森城森林公園)

まつもりじょうあと(まつもりじょうしんりんこうえん)



詳細 MAP



所 伊予市中山町佐礼谷
駐車場 有り・無料・約20台
伊予市中山地域事務所
 TEL 089-967-1111
HP <https://www.city.iyo.lg.jp/shisetsu/shisetsu/koen/matsumorishin.html>
E nakayamachiiki@city.iyo.lg.jp

松森城は、日浦と犬寄地区の境界尾根(標高 405 m)に、天正3年～5年(1575～1577)ころ、長宗我部勢の来襲に備えて構築されたものと推測されます。山頂付近は雑木に覆われていますが、昔の原型を偲ぶ空堀や瓦製の祠が残っており、当時の面影を残しています。松森城森林公園は、この松森城跡に造られた公園で、駐車場も完備され、四方の山々や伊予灘が遠望できます。



春には桜、秋には紅葉と、絶好の森林浴スポットになっています。



35

中予 伊予市

谷上山宝珠寺

たがみさんほうしゅうじ



詳細 MAP



所 伊予市上吾川 1419
駐車場 有り・無料・約20台
宝珠寺
 TEL 089-983-1720
HP <https://www.city.iyo.lg.jp/machizukuri/kanko/guidemap/tagami.html>

山門を通過して、古い階段を登りつめると、宝珠寺本堂に着きます。山号は谷上山慈悲院、真言宗智山派、京都智積院の末寺で、本尊は千手観音です。天武天皇2年(673)、当時の国司であった越智有興が創建したと伝えられ、現在は5度目に造営されたものです。境内には本堂、薬師堂、護摩堂、大師堂、庫裏、鐘楼、仁王門などがあり、山門前広場には正岡子規の句碑もあります。本堂は間口3間、奥行5間、入母屋造り、向拝は軒唐破風、縫破風、建築様式は禅宗様式を基本としています。明治期に下三谷の川中夏吉が建築したもので、市指定文化財です。



本堂の建築に当たった棟梁(とつりよう)は下三谷の川中夏吉(かわなか なつきち)、「伊予の左甚五郎(ひだりじんごさう)」と呼ばれた有名な大工です。



36

中予 砥部町

砥部焼
伝統産業会館

とべやきでんとうさんぎょうかいかん



詳細 MAP



所 砥部町大南 335
駐車場 有り・無料・50台
砥部焼伝統産業会館
 TEL 089-962-6600
HP <http://www.town.tobe.ehime.jp/site/tobeyakidentosangyokaikan/densan.html>
E tobe-densan@aqe.e-catv.ne.jp

砥部焼は磁器創業以来、240余年の歴史を持ち、昭和51年に国の伝統的工芸品に、平成17年に愛媛県の無形文化財に指定されました。砥部焼伝統産業会館は、砥部焼の歴史的資料や貴重な焼き物、優れた現代作品を展示する砥部焼の宝庫です。2階では、個展やグループ展などの多彩な催しや、砥部焼の販売も行われています。

休 月曜(祝日の場合は翌日)

関連イベント

とべ楽市

所 砥部焼伝統産業会館、砥部町商工会周辺
砥部町商工会
 TEL 089-962-2148

開催時期 奇数月の第2日曜日

平成7年に国連欧州本部(スイスのジュネーブ)へ寄贈した作品「生命の碧い星(いのちのあおいほし)」の姉妹品を展示しています。



37

坪内家

つぼうちけ



詳細 MAP



所 砥部町川登 578
 駐車場有り・無料・30 台
 ☎ NPO 法人とべ・TOBE
 TEL 089-962-2747

関連イベント

坪内家流しそうめん

所 坪内家
 ☎ NPO 法人とべ・TOBE
 TEL 089-962-2747

開催時期 7月上旬～8月下旬

江戸時代の終わり頃、川登の水車業(陶石粉碎業)を一手に引き受けていた旧庄屋。敷地は、石垣を積んで川底よりも地上げし、土塀で囲まれ、御成門、主屋、蔵、小屋、庭が配置されています。1854年に建築、その後増改築され、現在に至ります。

毎月第2日曜は、坪内家前の駐車場で住民や有志グループが集まり「川登市場」が開催されます。



39

商いと暮らし博物館
(内子町歴史民俗資料館)あきないとくらはくぶつかん
(うちこちょうれきしきみんぞくしりょうかん)

詳細 MAP



所 内子町内子 1938
 駐車場有り(町並駐車場)・300円・65台
 休 年末年始
 ☎ 商いと暮らし博物館
 TEL 0893-44-5220
 HP http://www.we-love-uchiko.jp/spot_center/spot_c5/

江戸時代から明治時代の商家を利用し、人形や道具類を使って大正時代の薬局の商いと暮らしを再現。リアルに作られた人形がしゃべる内容は、当時を知る人の話が基となっていて往時の商いと暮らしを想像させてくれます。また、敷地内の蔵では、内子町全域の歴史や風俗、郷土の人物などについて紹介する視覚的な展示を見学できます。

内子本町商店街の中央部に位置する博物館。薬屋を営んだ佐野家を活用し、大正10年(1921)頃の暮らしを再現。店売りや食事の光景が印象的です。



38

内子の伝統的な町並み
(八日市・護国町並保存地区)うちこのでんとうてきなまちなみ
(ようかいち・ごこくまちなみほぞんちく)

詳細 MAP



所 内子町内子
 駐車場有り(町並駐車場)・300円・65台
 ☎ 八日市・護国町並保存センター
 TEL 0893-44-5212
 HP (町並み) <http://www.we-love-uchiko.jp/howto/hayawakari/>
 (上芳我邸) http://www.we-love-uchiko.jp/spot_center/spot_c3/

関連イベント

白蠟づくり・水打ち体験

所 木蠟資料館上芳我邸の邸内
 ☎ 木蠟資料館上芳我邸
 TEL 0893-44-2771

開催時期 毎週日曜10:00~15:00
 (雨天中止)

約 600mの通りに約120棟の家々が建ち並び、この内約90棟が伝統的な建物です。浅黄色と白漆喰で塗り込められた重厚な大壁や袖壁、なまこ壁、鏝絵など建物の造形が美しい通りです。昭和57年(1982)に重要伝統的建造物群保存地区として選定され、平成2年(1990)には、重要文化財に指定されました。本芳我家住宅、上芳我家住宅(木蠟資料館上芳我邸)、大村家住宅があり、木蠟資料館上芳我邸は邸内を見学でき、往時の地場産業を伝える拠点です。

休 木蠟資料館上芳我邸：年末年始

木蠟資料館上芳我邸には、木蠟生産の工程を紹介する展示棟があります。収集された製蠟用具は平成3年(1991)に重要有形民俗文化財に指定され、現在一部が公開中です。



40

内子座

うちこざ



詳細 MAP



所 内子町内子 2102
 駐車場有り・無料・7台
 休 年末年始
 ☎ 内子座
 TEL 0893-44-2840
 HP http://www.we-love-uchiko.jp/spot_center/spot_c2/

内子座は、大正5年(1916)、商家のだんな衆が建てた芝居小屋です。木造2階建て瓦葺き入母屋造りで、回り舞台や花道、桟席等が整えられました。映画館に改装されるなどを経て、最後は老朽化のために取り壊されるところ、町並保存運動に連動。昭和58年(1983)～同60年(1985)に復原され、同年10月に芝居小屋として再出発を果たしました。平成28年(2016)2月に創建100周年を迎えました。



地方の産業町に残る文化施設として貴重であり、芸能に適応しはじめた近代過渡期の芝居小屋として高い歴史的価値を有すると、平成27年(2015)、重要文化財に指定されました。



41

南予 内子町

泉谷の棚田

いずみだにのたなだ



詳細 MAP



所 内子町北表甲 1167
駐車場 有り・無料・5 台
内子町役場 並・地域振興課
 TEL 0893-44-2118
HP http://www.we-love-uchiko.jp/spot_suburbs/spot_k1/



平 成 11 年 (1999) に日本の棚田百選に選ばれた「泉谷の棚田」。面積約 4ha、百選の中でも屈指の傾斜があり、耕作は非常に労力を要する田圃です。水源は、水車小屋のすぐ上から湧き出る綺麗で栄養分豊富な大清水で、昼夜の寒暖差も手伝って非常に美味しい棚田米が作られています。標高平均約 470m に 95 枚の棚田が広がり、四季折々の表情を楽しめます。

イベントBOX

棚田に寄り添うように、泉谷の宿「花穂 (Kaho)」が平成 29 年 (2017) にオープンし運用中です。1 日 1 組素泊まりのみ。2 名以上大人 6,300 円。棚田ファンにお薦めのゲストハウスです。



42

南予 大洲市

大洲城

おおずじょう



詳細 MAP



所 大洲市大洲 903
駐車場 無し (市民会館有料駐車場、観光無料駐車場をご利用ください)
大洲城管理事務所
 TEL 0893-24-1146
HP <http://www.ozucastle.jp/>
ozu.castle.office1146@gmail.com

大 洲城の歴史は、鎌倉時代末期に始まり、戦国時代を経て近世初頭に小早川隆景をはじめ藤堂高虎、加藤貞泰ら各大名たちの造営を経て近世城郭が整備されました。明治 21 年 (1888)、惜しくも天守が取り壊されてしまいましたが、4 棟の櫓 (台所櫓、高欄櫓、芋綿櫓、三の丸南隅櫓) は、解体をまぬがれ、いずれも国の重要文化財に指定されています。

関連イベント

輪ゴム火縄銃体験

所 大洲城
大洲城管理事務所
 TEL 0893-24-1146

開催時期 毎月第 3 土曜日
 14:30~予定

イベントBOX

奇跡的に多く残っていた史料をもとに、平成 16 年に木造で復元された古くて新しい天守は一見の価値があります。



43

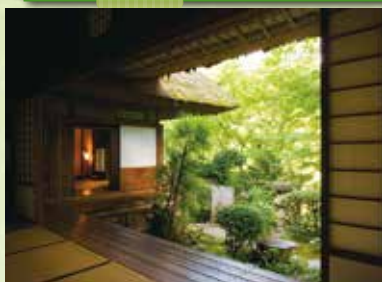
南予 大洲市

臥龍山荘

がりゅうさんそう



詳細 MAP



所 大洲市大洲 411-2
駐車場 無し (まちの駅「あさもや」駐車場をご利用ください)
臥龍山荘
 TEL 0893-24-3759
HP <http://www.garyusanso.jp/>
garyusanso@gmail.com



明 治時代に新谷出身の豪商で木蠟貿易に成功した河内寅次郎が、大洲随一の景勝地に明治 30 年 (1897) 頃から 10 余年をかけて築造した別荘です。昭和 55 年春より一般公開されるようになり、平成 23 年春にはミシュラン・グリーンガイド・ジャポンの一つ星に選ばれたほか、平成 28 年には臥龍院、不老庵、文庫の 3 棟が国の重要文化財に登録されました。

イベントBOX

4 月~10 月の日・祝日には、不老庵にて呈茶を実施しています。肱川を借景に、お茶をいただくのも一興です。



44

南予 大洲市

如法寺

にょほうじ



詳細 MAP



所 大洲市柚木 943
駐車場 あり・無料・約 20 台
如法寺
 TEL 0893-24-3505
HP https://www.city.ozu.ehime.jp/bunkazaitanbou/nyohoji_jp.html

大 洲藩 2 代藩主・加藤泰興が、寛文 9 年 (1669) に、深く帰依した盤珪永琢を迎えて再興した、臨済宗妙心寺派に属する寺院です。如法寺仏殿は、禅堂の機能を兼ね備えたためずらしい建物で、国の重要文化財に指定されています。近年、老朽化により損傷が顕著になったことから、平成 22 年から約 4 年の歳月をかけて半解体修理工事が実施されました。



イベントBOX

国重要文化財の仏殿の他、2 代大洲藩主加藤泰興をはじめ、7 名の藩主が祀られている墓所があります。



45

南予 大洲市

少彦名神社
参籠殿すくなひこなじんじゃ
さんろうでん

詳細 MAP



所 大洲市菅田町大竹甲 1320 番地 2
駐車場 無し (周辺駐車場をご利用ください)
大洲市文化スポーツ課 文化振興係
 TEL 0893-57-9993
HP <http://www.city.ozu.ehime.jp/site/bunkazai/20247.html>



少彦名神社は、昭和3年(1928)、少彦名命(日本神話の神)の終焉とされる地を崇敬するために計画された神社です。参籠殿は昭和9年(1934)に棟上げされ、床面積の約9割にあたる部分が山崖に迫り出す懸け造りとなっています。老朽化が進んでいましたが、「おすくな社中」が中心となり、多くの寄付により平成26年に修復されました。

参籠殿は「ユネスコアジア太平洋文化遺産保全賞2016」の最優秀賞に輝きました。



46

南予 八幡浜市

梅之堂三尊仏

うめのどうさんぞんぶつ



詳細 MAP



所 八幡浜市徳雲坊
駐車場 有り・無料・2台
営 5月～12月の第2日曜、8/15、10/19のみ一般公開
八幡浜市教育委員会 生涯学習課文化振興係
 TEL 0894-36-3040
HP <http://www.city.yawatahama.ehime.jp/docs/2014091600054/>



「木造阿弥陀如来及び両脇侍坐像(通称 梅之堂三尊仏)」は平安時代の作で、阿弥陀如来、観世音菩薩、勢至菩薩の三尊が国重要文化財に指定されています。京仏師定朝の流れを汲むものといわれ、公開日(5月～12月の第2日曜日及び市特別行事日)にはその温和で気品のある、端麗な姿を見ることができます。当初五尊仏として祀られ、ほかの二尊は現在奈良国立博物館に所蔵されています。

奈良国立博物館所蔵の地藏菩薩、竜樹菩薩とあわせ、平安時代の五尊形式の仏像が現在まで残る唯一の例といわれます。



47

南予 八幡浜市

八幡浜市民ギャラリー・郷土資料室

やわはましみんぎゃらりー・きょうどしりょうしつ



詳細 MAP



所 八幡浜市本町 1
駐車場 有り・無料・20台(市民図書館と兼用)
休 月曜、特別整理期間
八幡浜市教育委員会 生涯学習課文化振興係
 TEL 0894-36-3040
HP <http://www.city.yawatahama.ehime.jp/docs/2014081400046/>



八幡浜が生んだ日本航空界の先駆者二宮忠八に関する史料、郷土出身の日本画家・洋画家を中心とした美術作品、郷土史や文化財に関する資料等を所蔵し、常設展や企画展等で紹介しています。郷土資料室では忠八自作の飛行器模型や、飛行器開発の経緯を記した自筆資料などを常時展示しています。

郷土資料室内には、忠八が晩年、八幡市(京都府)で暮らしていた住居の一室を移築復元しています。



48

南予 八幡浜市

三島神社

みしまじんじゃ



詳細 MAP



所 八幡浜市保内町宮内
駐車場 有り・無料・10台程度(神社内)
三島神社社務所
 TEL 0894-36-1815
HP <http://www.city.yawatahama.ehime.jp/docs/2014091600054/>

宝亀5年8月宇和郡司が、大山祇神社の御分霊を勧請して創立しました。保内郷の総鎮守として崇敬篤く、応仁の頃には高森城主が特に尊崇して摂社九社、末社七五社を付属せしめ、神領を寄進して別当を置きました。その後、藤堂、伊達等代々の領主の崇敬篤く、明治6年4月郷社に、昭和8年県社に列格しました。

上空から見ると社地の森が船の形をしており、船跡森三島大明神と呼ばれています。



49

南予 伊方町

佐田岬灯台

さだみさきとうだい



詳細 MAP



所 伊方町正野
🚗 駐車場有り・無料・約 40 台
☎ 伊方町産業課観光商工室
TEL 0894-38-0211
HP <http://sadamisakitodai100.com/>

佐 田岬灯台では、戦時中に整備されていた豊予要塞跡を見ることが出来ます。御籠島エリアにある洞窟式砲台跡には、当時実際に配備されていたとされる砲台のレプリカを設置。砲台跡を整備し、歴史を感じるとともにそこからの眺めも楽しむことができます。



昨年、新しい展望台「御籠島展望所」が完成しました。ここからの眺めは抜群！SNS 映え間違いなしです！



50

南予 伊方町

町見郷土館

まちみきょうどかん



詳細 MAP



所 伊方町二見甲 813-1
🚗 駐車場有り・無料・約10台
休 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12/29 ~ 1/3)
☎ 町見郷土館
TEL 0894-39-0241
HP <http://www.town.ikata.ehime.jp/soshiki/12/92.html>

旧 町見中学校の校舎を利用した資料館。町の四季の営みをはじめ、海や技、暮らしなどのコーナーに、約 4,500 点の農具や民具、生活資料などの収蔵品が展示されています。また、地域住民が集まって結成された調査隊「佐田岬みつ隊」によって収集された作品などもあり、町内の民俗や風俗を楽しみながら学ぶことができます。



伊方の歴史を知りたいならここ！特定のテーマを掘り下げた企画展や、様々な体験学習、史跡見学会なども随時行われています。



51

南予 西予市

卯之町の町並み

うのまちのまちなみ



詳細 MAP



所 西予市宇和町卯之町
🚗 駐車場有り・無料・7 台
休 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
☎ 先哲記念館 TEL 0894-62-6700
開明学校 TEL 0894-62-4292
宇和民具館 TEL 0894-62-1334
HP <http://www.seiyo1400.jp/>

卯 之町は、江戸時代に宇和島藩の在郷・宿場町として栄え、今も幕末から昭和初期の町家が立ち並んでいます。当時の面影が残る町並みは、平成 21 年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。町並みの中には、明治 15 年建築の擬洋風の小学校である開明学校や宇和町ゆかりの先人を顕彰する宇和先哲記念館、生活・商い・祭など昔の人々の暮らしを伝える宇和民具館など、歴史と文化を体感できる施設が点在しています。

関連イベント
遊べや学べ明治の学校
所 開明学校
☎ 開明学校
TEL 0894-62-4292
開催時期 7 月下旬

周辺には、長い廊下が有名な米作りを伝える宇和米博物館や愛媛の歴史民俗を紹介する愛媛県歴史文化博物館、四国霊場四十三番札所の明石寺などがあります。



52

南予 西予市

明浜歴史民俗資料館

あけはまれきしみんなぞくしりょうかん



詳細 MAP



所 西予市明浜町高山甲 461-1 番地
🚗 駐車場有り・無料・50 台
営 土日祝のみ開館
☎ 明浜民俗資料館
TEL 0894-64-1171
HP <http://www.seiyo1400.jp/>

明 浜町の歴史民俗資料館は昭和 53 年に誕生し平成 3 年に現在の地に新設移転し、モダンな建物になりました。展示資料は明浜で発見された縄文期のツリバリ、弥生期の石斧をはじめ宇和海漁撈用具、船舶用具、魚貝標本をメインとし、県指定文化財の俵津文楽の人形頭衣装、石灰採石用具類など各分野にわたって資料を収集展示しています。



施設周辺には大早津海水浴場、塩風呂「はま湯」・オートキャンプ場などがあり楽しめます。



53

南予 西予市

シルク博物館

しるくはくぶつかん



詳細 MAP



所 西予市野村町野村 8 号 177 番地 1
駐車場 有り・無料・10 台
休 月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
☎ シルク博物館
 TEL 0894-72-3710
HP <http://www.seiyo1400.jp/>



明 治初期から始まった野村町の養蚕は、傾斜地に広がる畑地に適し収益性の高い養蚕は急速に普及しました。そのシルクは国内外で評判を得て野村町は、「シルクの町」として知られるようになりました。シルク博物館は、野村町の近代化を、産業・経済の両面から支えてきた蚕糸業等にかかわる歴史的資料、まゆ・生糸の生産に使用された道具類など貴重な資料を展示しています。また、ろうけつ染めや草木染め、機織りなど、実際に体験することが出来ます。

野村町で生産される伊予生糸(いよいと)が、平成28年2月に農林水産省の「地理的表示(GI)保護制度」の対象に登録されました。



54

南予 西予市

城川歴史民俗資料館

しろかわきしみんぞく
しりょうかん

詳細 MAP



所 西予市城川町下相 568 番地
駐車場 有り・無料・100 台
休 火曜(祝日の場合は翌日)、年末年始
☎ 城川支所教育課
 TEL 0894-82-1117
HP <http://www.seiyo1400.jp/>

関連イベント

全国「かまぼこ板の絵」展覧会

所 ギャラリーしろかわ
☎ ギャラリーしろかわ
 TEL 0894-82-1001

開催時期 7月中旬～12/2(日)

考 古学上非常に貴重な石器や土器、人骨などが展示される古代のロマンあふれる資料館。展示遺物は、城川町にある穴神洞と中津川洞遺跡の2つの遺跡から出土したもので、古代人の文化を紐解く上で貴重な資料となっています。また、化石が出土することで有名な町内で発掘された数億年前のアンモナイトも展示されています。その他にも、本館には飲食生民具や稲作用具の道具をはじめ、歴史にまつわる古文書や伝統的な祭具が並んでおり、地域の歴史を学ぶことができます。

施設周辺にかまぼこ板の絵で有名な山里の美術館「ギャラリーしろかわ」があります。



55

南予 愛媛県

愛媛県歴史文化博物館

えひめけんれきしぶんかはくぶつかん



詳細 MAP



所 西予市宇和町卯之町 4-11-2
駐車場 有り・無料・150 台
休 月曜(祝日の場合は火曜)
☎ 愛媛県歴史文化博物館
 TEL 0894-62-6222
HP <http://www.i-rekihaku.jp>

関連イベント

こえだちゃんの世界展

開催時期 4/21(土)～6/17(日)

夏の歴史・おかげ大集合! -浮世絵にみる妖怪の世界-

開催時期 7/14(土)～9/2(日)

所 愛媛県歴史文化博物館
☎ TEL 0894-62-6222

原 始・古代から近・現代までの愛媛の歩みを、それぞれの時代を象徴する建物等を実物大で復元するなどして、わかりやすく紹介するとともに、愛媛の祭りや芸能、海・里・山における人々のくらしが、四国遍路などの民俗資料を常設展示しています。さらに、時代衣装を着るイベントや、綿から糸づくり体験、季節にあわせたワークショップなどを土日・祝日に行い、お子さま連れの方にも楽しんでいただけます。

愛媛の歴史や文化について総合的に知ろうとするなら、西予市にある「歴博」へ。マスコット・キャラクター「はに坊」がお待ちしています。



56

南予 宇和島市

宇和島城

うわじまじょう



詳細 MAP



所 宇和島市丸之内 1
駐車場 有り・1 時間 100 円・45 台
☎ 宇和島市教育委員会文化・スポーツ課
 TEL 0895-24-1111
HP <https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-jo/>

関連イベント

伊達なうわじまお城まつり

所 宇和島城周辺
☎ 宇和島市役所商工観光課
 TEL 0895-24-1111

開催時期 5/4(金・祝)・5(土・祝)

城 づくりの名手とされる藤堂高虎が創建し、1615 年に伊達家が入府以来 9 代にわたり居城としていました。天守は 1666 年頃に伊達二代藩主によって再建された現存 12 天守の 1 つで国の重要文化財。

宇和島城はその美しさから、別名「鶴島城」と呼ばれています。立派な玄関をそなえ、1 階 2 階には障子の間があるなど、御殿建築の特徴を持ちます。



57

南予 宇和島市

和霊神社

われいじんじゃ



詳細 MAP



所 宇和島市和霊町 1451
駐車場 有り・無料
和霊神社
 TEL 0895-22-0197
HP <http://www.uwajima.org/spot/index3.html>

関連イベント

和霊大祭・うわじま牛鬼まつり

所 和霊神社周辺
宇和島商工会議所
 TEL 0895-22-5555

開催時期 7/22(日)~24(火)

産 業の神として漁業を中心に幅広く信仰され、今も「和霊さま」の名で親しまれる和霊信仰の総本山。大鳥居をくぐり抜け、川にかかる太鼓橋を渡れば、随神門の両脇に日本一のお多福面と鼻高面が出迎えてくれます。境内に足を一歩踏み入ると静寂な世界に包まれ、入母屋造りの本殿などは厳肅な雰囲気を出しています。

石造りの鳥居としては、日本最大級！鳥居をくぐって渡る太鼓橋の下を流れる須賀川は、内港に流入していたものを昭和5～7年に付け替えたものです。



58

南予 宇和島市

仏木寺道・稲荷神社境内
および龍光寺境内

ぶつもくじみち・いなりじんじゃけいだいおよびりゅうこうじけいだい



詳細 MAP



所 宇和島市三間町
宇和島市教育委員会文化・スポーツ課
 TEL 0895-24-1111
HP <http://www.uwajima.org/special/vol7/butsumokuji.html>

四 国遍路 41 番札所「龍光寺」と「龍光寺」から 42 番札所「仏木寺」に至る道の一部が、平成 28 年 10 月と平成 29 年 10 月に伊予遍路道の国史跡に指定されました。指定された道沿いには江戸時代後期の遍路墓が残り、また、江戸時代には龍光寺に隣接する稲荷神社が 41 番札所とされており、昔ながらの遍路文化を感じられます。



仏木寺は弘法大師空海が唐の国から投げた宝珠がこの地の楠に掛かったため、その楠に大日如来を刻んだ事から始まったと言われています。



59

南予 宇和島市

遊子水荷浦の
段畑

ゆすみずがうらのだんばた



詳細 MAP



所 宇和島市遊子
駐車場 有り・無料
宇和島市教育委員会文化・スポーツ課
 TEL 0895-24-1111
HP <http://www.uwajima.org/spot/index8.html>

関連イベント

遊子段畑夕涼み会

所 遊子水荷浦の段畑
遊子公民館
 TEL 0895-62-0850

開催時期 8~9月のいずれか一夜

「耕 畑。山の頂に向かって人の手でこつこつと拓かれた畑と石垣が、目の前に広がる真っ青な宇和海に映り、人々の営みが生んだ造形の美を見せています。2007 年に重要文化的景観に選定。

段畑でとれたジャガイモを使った焼酎『段酌』も販売しています。
 緑の畑が見られるのは3月~4月中旬まで。



60

南予 鬼北町

国指定史跡
等妙寺旧境内

くにしていせきとうみょうじきゅうけいだい



詳細 MAP



所 鬼北町大字・中野川地内
駐車場 無し（整備予定）
鬼北町役場教育課
 TEL 0895-45-1111
HP <http://www.town.kihoku.ehime.jp/site/kanko-e/toumyouji-iseki.html>

鎌 倉時代末に創建された京都の名刹東山法勝寺を本山とする天台律宗系寺院で、その全国布教を目的に地方に築かれた四力戒場のひとつです。史跡地は郭公岳の中腹にその中心となる伽藍跡があり、麓には現在の等妙寺があります。出土品には、褐釉龍紋壺や白磁皿などの優品が数多く見られ、特に当寺院のシンボルともいふべき石積み（高さ 6 m、幅 25 m）は必見です。

関連イベント

等妙寺ウォーキング

所 等妙寺旧境内ほか
鬼北町教育委員会
 TEL 0895-45-1111

開催時期 11 月末頃

等妙寺旧境内入口に近い谷川沿いの参道は、整備されており気持ちよく歩けます。散策にいかがですか？



61

武左衛門一揆 記念館

ぶざえもんいっき
きねんかん

詳細 MAP



所 鬼北町大字下鍵山 427
駐車場 有り・無料・30台程度
休 月曜、年末年始
TEL 0895-44-2666
HP <http://www.town.kihoku.ehime.jp/site/kanko-e/944.html>

関連イベント

～秋の夜に神々が集う～
鬼の里の夜神楽

所 鬼北町大字下鍵山 427
TEL 0895-45-1111

開催時期 9月中旬

寛政5年(1793)に吉田伊達藩に起きた百姓一揆、「吉田騒動」の指導者が鬼北町上大野の百姓・武左衛門。飢饉と藩の圧政によって農民の生活が困窮を極めたため、領内83ヶ村から約1万人の農民が立ち上がり、23ヶ条の要求を藩に認めさせることに成功しました。館内には、一揆の背景や顛末などのコーナーや地域の人々が配役をつとめた「武左衛門物語」の映像などがあります。武左衛門と同志たちの熱い勇気と行動力の世界を、時間・空間を越えて体感できます。

施設がある鬼北町下鍵山・明星ヶ丘には、このほか歴史民俗資料館、国登録有形文化財・井谷家住宅・明星草庵など見所満載です！



62

興野々寺山 遺跡

おきのおてらやまいせき



詳細 MAP



所 鬼北町大字興野々 1727-1
駐車場 無し
TEL 0895-45-1111
HP <http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/278250>

弥生時代後期の竪穴住居や溝が確認された集落遺跡。並行する2本の溝のなかに集住し、集落を営むいわゆる環濠集落で、西南四国では初めての発見でした。遺跡で確認された竪穴住居は、1辺約3mと極めて小さく、床面には屋根を支える柱の跡がありません。こうした特徴は、他の調査事例にほとんど類例がなく、当地域独自のものといえます。

遺跡は興野々寺山遺跡活用ひろばとして公開されており、復元された竪穴住居や溝を見学することができます。



63

河後森城跡

かごもりじょうあと



詳細 MAP



所 松野町大字松丸・富岡
駐車場 有り・無料・10台
TEL 0895-42-1118
HP <http://www.town.matsuno.ehime.jp/site/kagomoriyou/>

関連イベント

第7回森の国戦国武者伝走

所 道の駅虹の森公園まつの
TEL 0895-42-1116

開催時期 11月下旬

中世・戦国時代のいわゆる「土作りの城」で、四万十川の支流広見川、その支流の堀切川・鯛川の三つの川に囲まれた独立丘陵上にあり、最高所の本郭を中心として、山の稜線部には馬蹄形に曲輪(くるわ:平地)が展開しています。山の頂上や傾斜、谷には城の防御や生活に関わる多くの遺構や遺物が残されています。平成9年9月11日に国の史跡として指定されました。

平成29年4月6日に史跡河後森城跡が「続日本100名城」に選定されました。



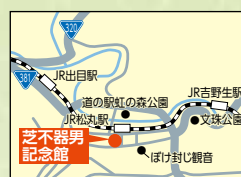
64

芝不器男記念館

しばふきおきねんかん



詳細 MAP



所 松野町大字松丸 25
駐車場 無し
TEL 0895-42-1584
HP <http://www.town.matsuno.ehime.jp/soshiki/11/77.html>

昭和初期の俳壇に彗星のごとく現れ、その天性の才能で注目を浴びた芝不器男の生家を、記念館として保存しています。館内には、不器男直筆の短冊や日記帳などゆかりの品々が展示されています。

周辺の句碑を巡る「俳句の小径」があり、古い街並や田園風景を楽しみながら芝不器男の句を鑑賞することができます。



65

南予 松野町

目黒ふるさと館

めぐろふるさとかん



詳細 MAP



所 松野町大字目黒 684-2
駐車場 有り・無料・7台
休 水曜、年末年始
松野町教育委員会
 TEL 0895-42-1118
HP <http://www.town.matsuno.ehime.jp/soshiki/11/74.html>



庄 屋敷敷をイメージして平成3年に建てられた資料館。蔵を利用した展示室には、江戸時代初期に起きた宇和島藩と吉田藩の境界争いに関する江戸幕府の裁定史料などが展示されています。また館内には、昭和初期まで実際に使用されていた農具なども展示されており、当時の生活や文化に触れることができます。

村と地形を示した「目黒山形模型」は、国の重要文化財に指定されており、大変貴重な資料です。



66

南予 愛南町

平城貝塚

ひらじょうかいづか



詳細 MAP



所 愛南町御荘平城 2069 番地 1
駐車場 有り・10 台程度
 ※停められない場合は御荘文化センターに駐車可能です。
休 公民館（出土品展示）：
 土・日・祝
平城公民館
 TEL 0895-72-1011
HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/kanko/sightseeing/rekishi/hirajo-kaizuka.html>



愛 南町御荘平城にある愛媛県指定史跡。3,500 年前の縄文後期の遺跡。磨消縄文（すりけしじょうもん）といわれる模様を持つ土器が大量に出土しています。土器に施される模様のデザインは時期や地域によって変化し、ここから出土した土器も3種類に分けられています。土器の外にも、人骨や石器、植物種子などが発見されており、それらの出土品は平城公民館で展示されています。

平城貝塚では全国でも出土数の少ない織物片や貝笛が発見されています。また住居跡ではないかと考えられる遺構も発見されています。



67

南予 愛南町

高野長英築造の台場跡

たかのちょうえい
ちくそうのだいばあと

詳細 MAP



所 愛南町久良 4477 番地外
駐車場 無し
 ※台場跡へ降りる入り口前の道路が膨らんでおり2台程度停められます。
愛南町役場商工観光課
 TEL 0895-72-7315
HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/kanko/sightseeing/rekishi/daibaato.html>

愛 南町久良、深浦湾の南西端に突き出た天嶺鼻の断崖上にある江戸時代の砲台跡。外国のことに通じ、また学者として著名だった、高野長英の設計により、造られました。長英は砲台の完成を見ることなく去りましたが、試射10発中9発命中の優秀な砲台でした。

高野長英築造の台場跡の下の海岸にある、「天嶺の砲台場石壁」。砲術師などの屋敷を防護するために築かれました。石壁内にあった屋敷は場所を移し現存しています。



68

南予 愛南町

観自在寺

かんじざいじ



詳細 MAP



所 愛南町御荘平城 2253 番地 1
駐車場 有り・無料・約 30 台
平城山観自在寺
 TEL 0895-72-0416
HP <http://www.town.ainan.ehime.jp/kanko/sightseeing/rekishi/kanjizai-sanmon.html>



弘 法大師が平城天皇の勅命を受け、一本の霊木から本尊薬師如来、脇仏阿弥陀如来、十一面観世音菩薩の三尊像を彫造し、807 年に開創したとされています。人々の信仰を受け、後に日本四ヶ所の鎮守の一つとして数えられます。また第一番霊場から最も離れているため、四国霊場の裏閑所とも呼ばれています。平城、嵯峨天皇ともに親しく行幸され、御朱印を下し、毎年勅使を遣わしたことからこの地方を「御荘」と呼ぶようになり、また勅額の山号に因み「平城」とも呼ぶようになりました。

観自在寺下にある「ご縁茶屋」。お遍路さんのお接待文化の継承や地域コミュニティの継続を目的に開設。また近くの「生産者直売所」では生搾りジュースなどがあり、お遍路さんの口コミで広がっています。

